



# 関中央ロータリークラブ

2020-2021 WEEKLY REPORT

例会日：毎週木曜日 18時30分 例会場：関観光ホテル 住所：岐阜県関市池尻 91-2  
事務局：岐阜県関市下有知 1655-1 山田ビル 1階D室 TEL (0575) 24-7332 FAX (0575) 23-5278  
会長 川村紳一 副会長 西田健一 幹事 石原妙生 クラブ会報委員長 大藪太

2020~2021年度 関中央ロータリークラブ会長テーマ

「一人ひとりが輝く」

～会員同士の絆を大切に～



ロータリーは機会の扉を開く

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 新型コロナウイルス感染症対応原稿例会  
第 2032 回例会 2021 年 2 月 25 日 (木) / 担当 国際奉仕委員会

## \*会長あいさつ 川村 紳一 会長

今回は、波多野好文会員の卓話を原稿にて配信させていただきます。緊急事態宣言が3月7日まで発出されています。我がクラブも2月の理事役員会で、3月4日の例会を休会に変更して、11日から通常通り神楽にて行う事を決めさせていただきました。

医療従事者の先行ワクチン接種が始まり続いて65歳以上の高齢者のワクチン接種と続くと思われまます。まだまだ、予断が許されない状況が続きますが、岐阜県では感染者数も最近下がり落ち着いてきたように思います。このまま、終息に向かい日常の生活が戻ることを願うばかりです。

ところで、祝日である天皇誕生日といえ、平成の30年間は12月23日でしたが、令和の時代は「祝日法」が改正され、新しい天皇陛下の誕生日である2月23日が祝日になることが決まりました。令和3年になりましたが、祝日は2回目になります。歴代天皇陛下の祝日は、明治天皇は「文化の日」(11月3日)、昭和天皇は「昭和の日」(4月29日)と、それぞれ祝日になっているが、上皇さまの誕生日である12月23日については平日のままです。それはなぜか

「上皇の誕生日を祝日にすれば権威づけになりかねない。上皇に感謝する民間行事が開かれる可能性もある。少なくとも上皇在位中の祝日化は避けるべきではないか」と証言されています。いつか、上皇が崩御されると12月23日が祝日になる日が来るかも知れません。

ロータリーでは、一人のアメリカ人のビジョンによってはじまりました。ロータリアンなら誰でも知っている、ポール・ハリス。シカゴで弁護士として働いていたハリスが、世界初のロータリークラブ(シカゴ・ロータリークラブ)を設立したのは、1905年2月23日。さまざまな分野の職業人が集まって知恵を寄せ合い、生涯にわたる友情を培うことのできる場をつくるのが、ハリスの夢でした。設立以来、ロータリーは徐々に人道奉仕にも活動を広げ、今ではさまざまな職業や文化をもつロータリー会員が日々、さまざまな課題を解決するために草の根の活動や国際的な取り組みを行うようになりました。真に国際的な団体であるロータリーは、創設後、わずか16年の間に6大陸へと広がり、日本では1920年(大正9年)に初のロータリークラブ(東京ロータ

リークラブ) が設立されました。今やロータリーの会員は、世界が直面する諸問題を解決するために、地球の隅々で活動しています。そして、我が関中央ロータリークラブも、地域社会のための奉仕活動、青少年育成活動、職業奉仕活動、環境整備活動、南隆ロータリークラブ・台湾景文高校と関中央ロータリークラブ・関商工高等学校との交流などさまざまな活動を通じて、地域社会や国際交流に貢献するクラブ目指してまいります。

#### \*原稿卓話

寄稿者 国際奉仕委員会 波多野 好文委員長

今回の例会は国際奉仕委員会の担当という事で原稿を書きたいと思います。当クラブの国際奉仕はメインが台北南隆RCとの交流ですが、新型コロナウイルスにより国家間の移動が制限され交流が出来ません。ワクチンの接種により一筋の光明が見えた様に思いますが、困難な時代はまだ続く様に思われます。そこで過去、台湾を訪問した感想を書きたいと思います。台湾へはRCで数回訪問させて頂きましたが、一番の思い出は会長の時です。どこかの大きなホテルで参加者と反対向きに座り、台湾の地区役員や台北南隆RC会長との同席は、心臓が飛び出る位、緊張しました。しかし、台北南隆RCの丁寧なおもてなし、おいしい料理、お酒は大変楽しい思い出です。一刻も早く交流が再開することを願っています。本年から国際奉仕委員長という事で何もしていないのでこれ位しか原稿が書けませんので、私の紹介ということで生い立ちの記を書きたいと思います。(参考三十五周年記念誌)

私が生い立ちの記を書くのはこれで二回目です。一回目は今から47年前の昭和49年。小学6年生の時に卒業記念として書きました。当時の担任の金山亘先生のご指導のもと、一人一人、立派に製本した記憶があります。今でもどこかにあるはずと探したら、本棚の隅にありました。三十数年ぶりに開いたらへたくソな字と共に当時の様子がよみがえり大変なつかしく思いました。この本は今でも私の宝物です。

昭和37年11月19日、父 文夫、母 たつゑのもと、小倉産婦人科で私は生を受けました。両親にと

って姉以来七年振りの子どもの誕生で、しかも待望の男の子ということで大変喜んだとの事です。そのせいか家族の「ご寵愛」を受けて少しわがままに育ちました。父はその頃、関市の市役所の水道課の職員で朝は早く、夜は帰りも遅かった記憶があり、家族のために一生懸命働いていました。(後で聞いたらほとんど毎晩飲みに行っていたらしい。)その頃、家族旅行として下呂温泉へ二回ほど行った事は当時の楽しい思い出です。

その後、私は旭ヶ丘幼稚園へ二年間行き、旭ヶ丘小学校へ入学しました。一年生の担任は今も芸術家として活躍されている石原通男先生でした。先生には大変叱られた思い出がありますが、先日久し振りにお会いしましたが、私の事は全く覚えておられず大変残念でした。私はあまり目立たない生徒であったのかもしれませんが。

その頃、今では考えられませんが、父が市役所を辞めて、自分で水道工事店を始めました。当時は下水工事の全盛期でライバル会社は少なく、結構儲かったようです。しかし、仕事が忙しくなって、それ以来家族で旅行したことは一度もなかった様に思います。この父の水道工事店の開店が私の人生を大きく変える事となります。

旭ヶ丘小学校を卒業して旭ヶ丘中学校へ入学し、勉強はまあまあ出来た(自称?)ようでも何とか関高校へ入学出来ました。しかし入学してみるとさすが関高校、各中学校の優秀な生徒ばかりが集まっています。井の中の蛙であった私は大変ショックを受け、元来勉強が好きでない私は成績も急激に下がり、とうとう落ちこぼれ寸前になってしまいました。どうせ父の後を継ぐのでいいという甘い考えがあったのかもしれませんが。ほとんどの人が大学へ進学する中、名古屋の水道関係の専門学校へ入学し、通学できるにも関わらず、名古屋で三年間下宿生活を送りました。その時もあまり勉強はしなかった記憶がありません。卒業間近になると父は病弱であったにも関わらず「家にはすぐ入らず、数年間違う釜の飯を食べてこい」と私を可児市の水道工事会社に修業に出しました。数年で退職する私を雇って頂いたこの会社に感謝し、一生懸命働きました。しかし二年半が過ぎ

た頃、父が病気で亡くなり急遽家に戻る事になりました。

この二年半は私にとって一番有意義な時でした。何故かと言うと、たくさんの友人を得たからです。当時一緒に働いていた仲間は、今ではほとんど独立して、遊びだけでなく仕事上も素晴らしいパートナーとなっています。その後なんとか地道にいろんな人に支えられてやってきました。その一番が家族です。平成5年に結婚して、平成7年、9年と相次いで女の子が生まれ、成長し、結婚28年の今では平凡ですが、幸せに暮らしています。

もう一つの人生の転機は、ロータリークラブに入会させて頂いた事です。最初入会の時の例会に出席した時は、正直皆さん怖い顔の人ばかりで、非常に緊張して、何という場違いの所へ入会してしまったのかと思いましたが、皆さん人間としても経営者としても素晴らしい人ばかりで、本当に入会させて頂いて良かったと思っています。1998年に入会后、在籍年数が22年となり、幹事2回、副会長、会長とつとめさせて頂きましたが、まだまだロータリアンとしては未熟者です。今後とも、ロータリアンとして人生の大先輩としてご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いします。また、国際奉仕委員長として皆様多くの方が楽しい台湾を訪問されることを願っています。

#### <次例会の案内>

第2033回 2021年3月11日(木)

会員卓話 藤村 伸隆会員

テーマ 「関市東商工会と

地域委員会の活動について」

担 当 出席委員会